

重要事業20項目を県に要望

6月23日、菅原議長と佐藤町長は山形県置賜総合支庁を訪れ、『令和8年度重要事業要望書』を、佐藤佳子総合支庁長に手渡し、約1時間にわたり、白鷹町に対する県の支援を要望した。



	要 望	内 容
1	白鷹高等専修学校への支援充実	高等課程を有する白鷹高等専修学校に対し、私立高等学校と同程度の支援を (令和7年度 県内生徒一人当たりの補助単価 私立高校：372,470円 専修学校：76,197円)
②	地方公共団体情報システム標準化・共通化に係る財政支援	システム移行後の通信費用等、運用経費の大幅増加分は、国費で支援を (移行前に比べ、年間約7,800万円の増となる見込み)
3	人口減少対策に対する支援	①外国人材の定住支援 ②子育て世代の経済的負担軽減 ③結婚対策支援 (令和6年度の白鷹町内の出生数は39人、20代の町外転出が多い)
4	地方交付税総額の確保充実	本町のような過疎団体が地方の特色を生かした魅力あるまちづくりを推進するためには、地方交付税の確保は必要不可欠
5	地方公共交通に対する支援	①デマンド交通への国庫補助 ②フラワー長井線への助言と支援の拡充 (経費増による財政負担が大きい) (鉄道施設の老朽化等による財政負担が大きい)
6	過疎対策事業債の必要額確保	急速な人口減少と少子高齢化に対応し、安心して暮らせる持続可能な地域社会実現のため必要額の確保
⑦	水道事業広域化への支援	災害を含む緊急時の対応、人口減を想定した施設統廃合による経営の効率化、水道の一元管理による安全性向上が期待される広域化の検討が必要
8	地域医療の確保	町立病院が持続可能で安定的に運営できるよう財政措置の拡充と、医師や医療技術職等の医療人材養成・確保に指導や助言を
9	木材の安定供給体制を構築するための支援強化	①森林施業、路網整備、高性能機械の導入支援 ②伐採制限の要件緩和 (主伐期を迎えた木が多い本町の森林だが伐採制限により森林施業が思うように進まない)
10	森林境界明確化事業への支援	森林整備や集約化、山林部の地籍調査への活用も期待できる境界確定作業への支援拡充と専門的・技術的な指導や助言を
11	有害鳥獣対策への支援	①有害鳥獣の捕獲に対する支援の拡充 ②有害鳥獣処理施設整備への支援 (現行の埋却処理では場所の確保等課題が多いため処理施設の整備を進めている)
12	酪農業の持続可能な支援	酪農業継続のため新たな乳価設定の仕組みづくりや肉用牛と同様のセーフティネットの構築と、自給飼料の生産・供給の体制づくりへの支援を
13	国道348号の高規格化再整備	勾配が大きくカーブも連続し、事故発生件数、負傷者数、死者数が県内ワーストレベルにある国道の高規格化による再整備を
14	主要地方道長井白鷹線道路改築事業の早期着手	白鷹大橋から役場前区間の早期事業着手を進め、荒砥甲地内の無歩道区間(現グリーンベルト区間)に安全安心確保のための歩道の設置を
15	国道287号(菖蒲・下山地内)道路改築事業の整備促進	菖蒲・下山地内には狭い箇所や急カーブ、歩道未設置区間があり、児童生徒及び地域住民の安全確保を図るためにも早期の改修を
16	黒滝橋の架け替えと一般道深山下山線の改良調査の早期着手	住民の安全に配慮しながらスムーズなアクセスを確保するため、黒滝橋の架け替えと深山下山線の改良を (大型車の通行が多くすれ違いができない)
17	主要地方道長井大江線道路改築の早期着工	住民の安全な歩行確保と車両の走行性を確保するため早期改築が必要 (歩道がない区間では小中学生や住民の安全面で大きな不安を抱える)
18	長井～白鷹間の西廻り幹線道路整備の早期着工	町民の安心安全を確保する置賜病院へのアクセス道路として、南は新潟へ東は山形へとつながる重要な路線であり早期着工へ住民の期待が高まる
⑬	主要地方道長井白鷹線の変形十字路とカーブの解消	西高玉区内交差点は、県道と町道が変形十字交差しており、見通しが悪く事故の発生が懸念されるため交差点改良に向けた調査の早期着手を
20	GIGAスクール構想等による個別最適な学びの充実	タブレット端末やソフトウェアの更新、教員業務支援員や学校生活支援員配置による財政負担が課題となっているため支援の拡充を

○印は新規要望